

産業サイバーセキュリティ強靭化事業

商務情報政策局
サイバーセキュリティ課

令和5年度予算額

24 億円 (新規)

事業の内容

事業目的

サイバー空間とフィジカル空間の融合が進む中、サイバー攻撃の高度化・巧妙化に伴い、サイバー空間でのデータ流出リスクの拡大や、サイバー攻撃起点の増加、フィジタル空間への影響の拡大といったリスクの増大が見られます。本事業では、ガイドライン等の策定や、ソフトウェア管理の高度化、IoT製品の信頼性確保を進めるとともに、サイバーセキュリティ対策の中核を担う人材の育成等を通じて、産業界のサイバーセキュリティ強靭化を目指します。

事業概要

産業界のサイバーセキュリティ強靭化に向けて、以下の取組を行います。

- (1) サプライチェーン・サイバーセキュリティ対策基盤構築（委託）
 - ・ガイドライン等の策定や国際連携・活用促進
 - ・ソフトウェアの部品構成表であるSBOMの活用を通じたソフトウェア管理の高度化
 - ・IoT製品の信頼性を確保するための環境整備
- (2) 人材育成と実際のシステムの安全性・信頼性検証等（交付金）
 - ・模擬プラントを用いたセキュリティ演習
 - ・攻撃情報の調査・分析結果に応じた演習のアップデート
 - ・重要インフラ等の実際の制御システムの安全性・信頼性の検証
 - ・制御システムの事故原因の究明を行うための体制整備

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）

(1)

国

委託

民間企業等

(2)

国

交付金

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)

成果目標

産業界で策定されたガイドラインの数を15個以上にすることや人材育成を通じて、産業界のセキュリティ対策を推進します。